



しらさぎ

2024年8月

33期

縁を大事に
ウィサーブ

今期の内容
と32期の
記事を盛り
込んでいま
す。

会報誌
リニューアル
NEW STYLE

CN例抱会
負各イベントなど

松山白鷺ライオンズクラブ会報誌
第33期 1号

2024-2025

We Serve

100年以上にわたって、世界中の傑れた面々がこの偉大な協会を導いてきました。

どの国際会長も、協会に独自の情熱と視点をもたらします。

しかし、すべてのライオンズを結びつけるものは、これまで、そしてこれからも変わらず、「奉仕」です。

これを念頭に、国際会長はクラブが会員を増やし、奉仕を強化し、ライオンズが地域のみならずグローバルコミュニティにもインパクトを与えられるように手助けします。

転載：ライオンズクラブ国際協会 会長テーマ
<https://www.lionsclubs.org/ja/discover-our-clubs/presidential-theme>



ファブリシオ・オリベイラ 国際会長

地球を守る、人を護る

—地区スローガン—

自信と誇りをもってウィサーブ

—ガバースローガン—

躍進

—キーワード—

転載：ライオンズクラブ国際協会 336-A地区 公式サイト
<https://www.lci336a.org>



石井 淑雄 336-A地区ガバナー

縁を大事にウィサーブ

松山白鷺ライオンズクラブは1992年に結成された、32年の歴史あるクラブです。

近年は地球環境を取り巻く気候変動や自然災害、戦争侵略など環境変化が激しくなっています。

私たち松山白鷺ライオンズクラブの活動の中でも、自然災害の勉強をし、知識を高め災害時に何ができるかの準備をしています。

さて、33期の会長スローガンは、「縁を大事にウィサーブ」とさせて頂きました。これは私自身、縁が人生の中ですごく大切と思っているためです。

何かの縁で、知り合った方々と、楽しく話したり、学ばせてもらったり、助けてもらったりしました。

松山白鷺ライオンズクラブに入会し、多くの方と仲間となれました。その仲間と、力合わせて奉仕活動を行い、少しでも地域の皆様の役に立てれば幸いに思います。

今後とも、松山白鷺ライオンズクラブの活動にご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。



桑村 達也 第33期会長

今年度の会長／ガバナー

本期の抱負

33期

ニュースレター 2024年第1号

本期もよろしくお願ひいたします。

役員、委員長のメッセージ



会長
桑村 達也

33期の会長スローガンは、「縁を大事にウィサーブ」とさせて頂きました。これは私自身、縁が人生の中で、とても大切と思っているためです。

松山白鷺ライオンズクラブに入会させて頂き、多くの方々と仲間になれました。

その仲間と、力合わせて奉仕活動を行い、少しでも地域の皆様の役に立てれば幸いに思います。

未熟者ではありますが、どうか1年間皆様のご協力とご支援をお願い申し上げます。



幹事
濱田 章裕

33期の幹事を務めさせていただきます。前期と変わり映えのない永遠のテーマになりつつあります上がり癖。今期こそは克服して前進したいところです。さて、33期は桑村会長の「縁を大事にウィサーブ」をスローガンとして、多くの縁が成熟し我が松山白鷺ライオンズクラブの更なる躍進の年となるべく、桑村会長をはじめ皆さまのお役に立てますよう奮闘してまいる所存です。まだまだ未熟者ですがどうぞよろしくお願ひいたします。



会計・財務委員長
宇都宮 吉則

24期以来2度目の会計となります。2度目とはいえ、会計に明るいとは言い難く、不安な船出です。今期から会費値上げが実現しました。皆様の貴重な財源を無駄なく、有効に運営すべく、会員出席財務委員会の皆様や事務局と相談しながら、円滑に進めたいと思います。世界情勢の変動に伴う、円安や急な災害での緊急出費などご了承をたまわる事案があるかもしれませんのが、どうかご理解、ご協力をいただきたくこの1年よろしくおねがいいたします。



第一副会長／マーケティング 委員長
田中 新太郎

今期は運営系の副会長を担当させていただきます。クラブの発展と維持に尽力することを念頭に、円滑な運営を確保するための効果的なコミュニケーションを心掛けて参ります。メンバーの皆様の意見や提案を拝聴し、全員が参加しやすい環境を整えることができるよう、クラブ内外に向けてのマーケティングをご鞭撻の基、習得したいと思います。

至らぬ点ございますが、何卒、今期もよろしくお願ひいたします。



第二副会長／奉仕委員長
越智 伸二



ライオンテーマ
花山 元英

幹事の時は突然でした。第2副会長のお話は順番かと思い、いずれくるかなと思ってはいましたが、気持ちとしてはやはり突然やってきた感じです。つまりは35期の会長という事で今からどうしようという思いが頭の中をグルグルしております。まずは33期、34期のお役目を果たす事が大事だという原点に立ち返り、第2副会長の役目をしっかりと果たしていく気持ちです。皆さん、1年間よろしくお願ひ致します。



テールツイスター
永井 隆政

「テールツイスター活躍の時間です」
この言葉と共に登場し、今期活躍させていただきます、あらためまして『永井隆政』です。

舞台に上がらせていただき、スポットライトを浴び、大汗をかきながら、今期精一杯頑張らさせていただきます。1年間頑張っていきますので皆様、どうかあたたかい目で見守ってください。

よろしくお願ひいたします！



LCIF
伊賀上 忍

「世界中の人々の暮らしに影響を及ぼす人道奉仕と交付金を通じて、健康と福祉を改善し、地域社会を強化し、恵まれない人々に支援を提供するとともに平和と国際理解を促進できるよう、力を与える」ことがLCIFの使命。これをメンバーに理解していただくのが私の今期の役割で、決してLCIFを集金するのが役割ではありません。

しかし気持ちよく支払っていただけるように1年間LCIFコーディネーターを頑張ります。

滑舌に難がある私に、ライオンテーマが務まるのか？と不安でいっぱいです。

また、最初は不慣れなため時間調整等スムーズな進行はなかなか難しいかもしれません、期が終わるころには滑舌も進行も少しでも成長できればと思います。

御聞き苦しい点もあるかと思いますが、精一杯頑張りますので1年間宜しくお願ひします。



プログラムコーディネーター
北川 憲一

33期プログラムコーディネーターを務めさせて頂きます北川です。上半期と下半期に最低1名ずつはゲストスピーカーをお呼びして講話して頂く予定です。

出来れば、我々の原点である環境問題・青少年育成或いは、年々被害が大きくなっている自然災害に対し、今一度関心を高める為のゲストを招きたいと考えています。限られた少ない時間内で大きく強い印象を与えるられる例会になれば!と思っています。



安全管理担当役員
山本 正聰

安全管理者として会の運営にどのように関わり、そしてその役目とはどういった事なのか？少し考えてみました。まず一番に思い付いたのは、事業における危機管理・危険回避、転ばぬ先の杖みたいな事を提言、指摘すること。またその先には保険への加入という事も要件に加わるのだろうと想像します。あと会員のプライバシーの保持についても、安全管理者の役目ではないかと感じています。

手探りしながら1年間勉強したいと思います。



委員長
古家 正一



会員・出席・財務委員会

今期、桑村会長が3名の会員増強をやるぞと申されました。昨今の状況からするとそんなに低くないハードルだと思いますが、松山白鷺ライオンズクラブが目指すビジョンに共感して頂き、楽しいクラブだという実感を会員の皆様にお伝えして、各委員会から入会推薦して頂けるような環境づくりを例会を中心に考えて参りますので、宜しくお願ひします。もし候補者が居られるようでしたらご一報ください。

すぐに説明にお伺い致します。



委員長
武田 素子



MC委員会

3年目の本気で出戻りました、MC委員会 武田です。30期には記念誌に、今33期は会報誌リニューアルに、とは試練でしょうか！

DX（デジタルトランスフォーメーション）とは、デジタル技術を駆使して、業務プロセスを変革し、効率を向上させることだそうです。今期はアナログの会報誌にデジタルの気配を。新しい価値を創出する白鷺LCのDX最前線。委員会一同、全力で楽しくゆるっと持続的な成長をめざします。よろしくお願ひいたします。



委員長
新玉 明生



計画委員会

前期外堀が埋められ計画副委員長に、そして今期は内堀が埋められ落城し、計画委員長をさせていただきました新玉です。皆様にはご迷惑をおかけすることがあるかもしれません、引き受けたからには精一杯、できる限り励みますのでよろしくお願ひいたします。特に会長スローガンでもある縁を大切に、1年後には友人、知人が増えたと皆さんのが思える楽しく、有意義なクラブ運営を目指したいと思います。未熟者ですが、今年1年、よろしくお願ひいたします。



委員長
西原 義定



保健福祉委員会

33期保健福祉委員長を務めさせていただきます西原です。保健福祉委員会は年2回の献血活動と食育、防災など活動範囲は広いですが、最も重要なのは献血だと思います。ライオンズにとっても重要なアクティビティーの一つである献血を通じて白鷺らしい献血活動が出来ればと思っています。また、食育の活動も始めていますので、食育と防災とか、学童の食事とかテーマを絞っての提案を考えています。コロナ禍も明け多くの人が献血ルームに来て頂くように頑張ります。



委員長
森 孝寛



青少年育成国際関係委員会

かつてWE LOVE石手川に参加して約30年。そして「縁」あり、白鷺に入会させていただき早3年超…先輩方の行動力には毎度目を見張るばかりです。その背景には人生で培ってこられた濃い思い出があるのだろうと感じます。思い出の中には、必ず人との「縁」があります。当委員会は、かけっこ教室を中心として青少年に思い出を創る事業を行います。いつかの私のように白鷺と「縁」が生まれる青少年達が生まれいることを期待して、一年間頑張りたいと思います。



委員長
田之内 貴志



環境保全アラート委員会

この度、環境保全・アラート委員会の委員長を務めさせていただきます田之内です。

久しぶりに委員長という大役となることから、夜も眠ることができないくらい緊張しております。

「WE LOVE 石手川」という大きな事業を成功できまとよう精進してまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

青少年精励賞の表彰



小池 爽瑠君

愛媛県で唯一の代表入り！



小池 爽瑠

岡田小学校4年生



クラブより

在籍：FC reverse, 愛媛FCプロフェッショナルコース
爽瑠君の大いなる活躍を期待しています！

父親です。本人の賞歴はございませんが、二〇二三年年十二月のスペイン国際大会日本選抜、二〇二四年五月のスペイン国際大会日本選抜に選ばれました。

本人も海外遠征で自信がついて、帰ってきた時は一回り大きくなつた気がしました。

これから活躍する選手を目指しているので、家族も精一杯サポートをして本人の頑張りを間近で見て行きたいと思います。

誠にありがとうございました。

本人も頑張りますので、今後とも応援の程、何卒よろしくお願いいたします。

小池

今回、息子に青少年精励賞を与えてくださった松山白鷺ライオンズクラブの皆様にはこの場をお借りしてお礼申上げます。

ガバナーズアワード クラブ表彰 16部門

1 事業資金獲得賞 銅賞

- ・チャリティゴルフ
- ・オークション

受賞／計画委員会

2 グッドスタンディング賞 受賞

713点

受賞／河端 奈穂子

3 地区奉仕活動特別賞 受賞

- ・環境啓発登山

受賞／岩田 諭毅

4 会員増強賞 金賞

- ・4名増員
- ・1名減員の3名純増

受賞／会員・出席・財務委員会

5 公式行事出席優勝賞 金賞

- ・100%

受賞／古家 正一

6 CQIクラブ活性化賞 (インベーション改革行事計画立案・実行) 銀賞

- ・出欠確認のGoogleフォーム
- ・坊ちゃん劇場観劇例会

受賞／田中 新太郎

7 クラブ会報優秀賞 銀賞

- ・会報誌

受賞／MC委員会

8 健全育成功労賞 銅賞

- ・かけっこ教室
- ・青少年精励賞

受賞／青少年育成国際関係委員会

9 MJF賞 銅賞

- ・5,000ドル

受賞／北川 憲一・乗松 宏吉・古家
正一・大西 大喜・永井 隆政

10 LCIF賞 銀賞

- ・8302.71ドル
合計1,224,405円

受賞／岡田 康資

11 ライオンズクエスト 金賞

- ・講師例会
「木曾 千草さん」

受賞／宇都宮 吉則

12 リサイクル賞 努力賞

- ・古切手を集めて、キリマンジ
エロの絵に
- ・古切手21,941枚／苗木43本

受賞／保健福祉委員会

13 環境保全賞 優秀賞

- ・We Love 石手川
- ・石手川ボランティア清掃
- ・石手川ダム上流域河川清掃

受賞／環境保全アラート委員会

14 アラート賞 災害対策部門 貢献賞

- ・能登半島地震に支援物資送る
- ・アラート緊急シミュレーション

受賞／環境保全アラート委員会

15 アラート賞 アラート委員会活動 優秀賞

- ・We Love 石手川

受賞／環境保全アラート委員会

16 同好会優秀賞 金賞

- ・松山白鷺LCライダーズ
クラブ清掃ツーリング

受賞／松山白鷺LCライダーズクラブ

ガバナー感謝状受賞者 1R-3ZC 北川 憲一様

※受賞者の役名は省略させていただきました。

32周年CN例会

松山白鷺ライオンズクラブ チャーターナイト例会
SPECIAL NIGHT



乗松 前会長の案！皆で記念撮影！

姫路白鷺ライオンズクラブの皆様と、CN例会の記念撮影を行いました。全体、少し左に寄っていますが、それも御愛嬌ということで。楽しい例会になりました。

ご来賓の皆様、ようこそ！
例会で16のガバナーズアワード表彰。

余興の生演奏も素敵でした。
三役の引き継ぎも無事完了です。

式典の後の懇親会も皆さん楽しんで参加されていました。

チャーターナイト例会の様子

例会 / 来賓・ゲスト紹介 / アワード / 祝宴 / etc.

- 01 来賓リボンの準備
- 02 受付
- 03 来賓の皆様ご入場
- 04 会場の様子
- 05 チャーターメンバー
- 06 幹事とライオンズテーマ

- 07 BGMは生演奏
- 08 ガバナーズアワード受賞
- 09 三役の引継ぎ
- 10 来賓の皆様ご退場
- 11 また会う日まで
- 12 姫路白鷺LCの皆様と

Planning by 計画委員会



32期を終えて

32期

2023年～2024年



前会長
乗松 宏吉

1年間
どうも、ありがとうございました。

32番目の会長として1年間、皆様には本当にお世話になりました。改めて感謝を申し上げます。

今期が始まって1ヵ月が経ちますが、ホッとしている状況が未だに変わりません。

『Have fan and we serve』をスローガンに掲げ、とにかく楽しく奉仕、楽しい例会をと不安いっぽいでスタートした32期でしたが、今思えばもっと楽しくできたのではないかと思う事もあります。一つ一つ振り返ると各委員長さんにはご無理を言いましたが楽しい思い出ばかりとなりました。何度も同じ事を言いますが幹事の河端さん、会計の中島さんをはじめ松山白鷺ライオンズクラブの皆様が素晴らしい人ばかりだなという事を実感した一年でもありました。

今後もこの松山白鷺ライオンズクラブが更なる発展をしていくと信じ、少しでも貢献できたらと思っております。

本当にありがとうございました。



皆さん、熱心に参加して勉強されています。

委員長スクール

計画委員長 新玉 明生

令和6年7月6日、本期、計画委員長をさせていただくことになった私は歴代の先輩方の仕事ぶりを見て本当に務まるか、不安だらけの中、表題のスクールに参加させていただきました。

当スクールにおいて、私は、どのクラブも会員の例会出席率の向上ということが共通課題になっており、これに対して試行錯誤しているということを改めて認識いたしました。ライオンズ運営の基本は例会、よっていかに会員が出席しやすい、また出席したくなる例会を運営するかが鍵であること、このことを十分学ばせていただきました。

本期、計画委員長として頑張っていく決意を新たにしたスクールでした。



M.SHIRASAGI LC 33期

環境保全アラート委員長 田之内 貴志

次期1R-各委員会委員長合同スクールに参加して他のクラブとの意見交換は、貴重なものとなりました。

特に、自分たちだけ一生懸命となるだけではなく、ライオンズクラブ以外の方々と一緒に活動することで、我々の活動に関心をもってもらうことも重要だという意見がありました。

WE LOVE石手川の清掃活動も多くの方のご協力があり、毎年開催に至っておりますが、メンバーだけではなく、ライオンズクラブ以外の方々と一緒に汗を流すことの意義を改めて認識することとなりました。

MC委員会 武田 素子

スクールでは表札がデジタル・M委員会でした。

どうもこの部門は名称がよく変わるのがそうです。

時代の変化に柔軟に対応していることの表れと感じました。

各クラブより会報誌の発行事情が発表されました。

月毎に発行されるクラブもあれば4回発行を目指しながら事情で3回発行になったクラブなどさまざまながら、どのクラブも工夫している様子がうかがわれました。

紙からPDF発行に切り替えたクラブが複数あったことが印象的でした。

FISCAL YEAR/JULY 2024

※画像はイメージです



ガバナー 諮詢委員会

2024.08.04



地区ガバナー諮詢委員会はZC、複数のクラブの会長、第1副会長、幹事が集まる委員会です。地区、複合地区、国際協会のプログラムや取り組みについて学び、意見交換や課題を共有して、ライオンズクラブの運営と発展に尽力する為に重要な委員会と位置付けられています。今回の諮詢委員会の様子です。



活動報告

今回は、例会と理事会、委員会についての活動報告です。例会は、会員が定期的に集まり活動報告や提案、決議を行う場です。理事会は、クラブの運営に関する重要な決定を行う会議で、役員が参加します。委員会は、特定のアクティビティや活動を推進するためのグループで、会員が所属し具体的な計画を立て実行します。

月に二回の例会です

例会では、会場に集まったメンバーが、主に委員会で割り振られた各テーブルにおいて、真剣な表情で資料を広げ、熱心に報告や話を聞いています。また、食事もあるので、楽しく談笑したり意見を交換したりして交流を深めています。



理事会で協議や審議をします

ライオンズクラブの理事会は、クラブの運営を統括し、戦略的な決定を行う機関です。理事会は、予算の承認、アクティビティやイベントの計画、会員の問題解決などを担当します。定期的な会議を通じて、クラブの方針や活動の進捗を監督し、全体の方向性を決定します。理事会の決定は、クラブの活動や地域社会への影響に大きく関わります。

委員会メンバーで毎月会議します

各委員会は、クラブの目的や方針に基づき、具体的な課題に取り組みます。委員会は定期的に会議を開き、進捗状況を報告し、問題解決に向けた方策を検討します。各委員会の活動を通じて、クラブ全体の目標達成に貢献する役割を果たしています。



例会

松山白鷺ライオンズクラブ

ライオンズクラブの例会は、定期的に開かれるメンバー同士の集まりであり、地域社会に奉仕するための計画や活動を議論し、進める場です。月に2回開催され、メンバーは集まってプロジェクトや支援活動を検討し、計画を練ります。

メンバー同士の連携強化や、新たなメンバーの紹介、クラブの運営に関する議論、財政報告なども行われます。

また、例会は社会的な交流の場でもあり、メンバー同士が友情を育むことができる重要な場でもあります。



ライオンズクラブは委員会と言う、特定の活動やプロジェクトを担当するためには組織される小規模なグループに分かれています。委員会は、メンバーの専門知識や興味に基づき、組織を形成する役員等からの依頼や本人の希望によって形成され、クラブ全体の運営や奉仕活動の効率性を高める役割を果たしています。活動内容の詳細は、ホームページに記載しておりますので、是非ご覧ください。

白鷺の住めるまちづくり

青少年育成ビジョン

子どもの未来はまちの未来



みなさま、リニューアルして美しく調った会報誌制作はいかがだったでしょうか。委員会メンバーはより良い写真を求め、会員の皆様が笑顔で応じてくださり、株式会社ストーフの田中第一副会長が尽力されました。

今期、会報誌の制作を株式会社ストーフに外部委託します。つまりパソコンやワードが使えるかどうかに關係なく作れるようになります。ただ、MC委員会の会報誌に向けてのパッキンは変わらず持ち続けていけるものと信じています。

舟を編むという小説を最近読みました。十五年もろくに本を読んでこなかったのだなと反省しながら、ことばや出版に係る話に引き込まれました。会報誌だって立派に作成者の意欲のたまものでの手に取つていただければ嬉しいです。

 松山白鷺ライオンズクラブ

Search

松山白鷺ライオンズクラブ



ホームページからも会報誌をご覧いただけます。

会報誌

©松山白鷺ライオンズクラブ (ライオンズクラブ国際協会336-A 地区1R-32)

2024年8月22日発行(年間6回発行) 第33期 第1号 発行: 松山白鷺ライオンズクラブ 印刷: 株式会社ストーフ
 編集/MC委員会 委員長: 武田 素子 副委員長: 上野 駿作 金森 昭 木ノ戸 善真 杉田 友裕 長島 真穂 橋口 太郎 藤岡 明 川添 紀明 中正隆
 事務局/〒790-0001 愛媛県松山市一番町4丁目1-11 共栄興産一番町ビル5階 (TEL) 089-913-1637 (MAIL) m.shirasagilc@336-a.org